

#は外部講師による演目です。 ★は新規演目です。 ◎は予約時に抽選を行います。

施設名	シリー名	演目名	種別	実施月	内 容	実演時間	体験時間	定員	体験費用	備 考	
下総の農家	手工芸	縄ない	当日受付体験	7・11月	稲わらを使って、縄跳びができる程度の長さに縄をないます。	—	随時 30分 9:30~15:30 (受付終了)	1日 30人	100円	対象:小学3年生以上。 体験日:7月28日、11月23日	
		むしろ織り	当日受付体験	4・1月	昔ながらの2人用の織り機を使って、わら縄の間にわらを織り込んで「むしろ」を作ります。織ったむしろは持ち帰れません。	体験者がいない場合は実演	随時 15分 10:00~12:00 13:15~15:30 (受付終了)	—	無料	体験日:4月10・11日、1月15・16日	
		もっこ編み	実演	1月	ものを運ぶのに使った「もっこ」を2本の竹の間にわら縄を編んで作ります。	13:15~15:00	—	—	—	—	実演日:1月8日
		みの作り #	実演	3月	くごの細縄を網状に編んだものに、ちがやをつけていき、肩からはおる雨具の「みの」を作ります。	10:00~12:00 13:15~15:00	—	—	—	—	実演日:3月1・2・5・6・8・9日
生活歳時記		犬供養 お産の軽い犬にあやかり無事にお産がすむようにと祈願した行事	実演	4月	枝が二又の木を立てて、枝に握り飯の入ったわらつとを下げて、花や線香を供えます。	9:30~16:30	15分 13:30~13:45	—	無料	体験時間中は行事に参加できます。 実演日:4月18日	
		端午の節供	展示	5月	男の子の健やかな成長を願い、災いを避けるために、ヨモギと菖蒲を束ねて軒下に飾り、菖蒲湯も沸かします。	9:30~16:30	—	—	—	展示日:5月3日~5日 「春のまつり」の際に実施します。	
		人形送り 田植えが無事に終えることを祈願した行事	実演	5月	けがや病気をせずに無事田植えが終わることを祈り、わらで人形を作り、戦わせ、災いを外へ送り出します。	9:30~16:30	15分 14:00~14:15	—	無料	体験時間中は行事に参加できます。 実演日:5月15日	
		さなぶり 田植え後、豊作を祈る行事	展示	5月	田植えの後に、田の神を送る行事です。豊作を願い、苗とぼた餅を荒神様に供えます。	12:00~16:30	—	—	—	展示日:5月20日(田植え終了後、実演し、その後展示します)	
		七夕	展示	7月	七夕は、牽牛・織女が年に1度会える日とされるほか、15日の盆に備えて七夕馬を供えたりしました。ここでは笹飾りをします。	9:30~16:30	9:30~16:30	—	無料	短冊に願いを書いて笹につけることができます。 展示日:7月3・4・6・7日	
		七夕馬作り	実演 予約 体験	7月	我孫子市岡発戸に伝えられる、「まこも」を使った七夕馬を作ります。たてがみには、荒神様に供えておいた苗をつけます。	10:00~12:00	2時間 13:15~15:15	4人	200円	締切:当日12:55 対象:小学3年生以上。小学4年生以下は1人に1人の引率者の補助が必要。 体験および実演日:7月18日	
		盆	展示	8月	先祖の霊を迎える盆行事を旧暦で再現します。仏前にマコモ・ハギなどで飾りつけをし、飯や各作物、ナスやキュウリで作った牛馬等を供えます。	9:30~16:30	30分 14:00~14:30	—	無料	体験時間に迎え火(8月13日)と送り火(8月15日)に参加できます。 展示日:8月13日~15日	